

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童通所支援ぽっとまむ

公表日 2026年 2月 11日

利用児童数 2025年10月21日 21人

回収数 19人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18			1		既定のスペースを確保できております。月に一度、ぽっとまむアクトでの活動を継続して活用して参ります。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	2		1	利用日に何名の職員の方が対応されているのかわかりにくいです。いつも4名くらいの先生方がおられて手厚くサポートして頂いていると思います。活動中にノートを記入して下さっているが、その間足りているのか？記入しているとあまり全体を見ていない。	既定の職員配置は確保していますが、子どもの実態に合わせて調整しています。ノートへの記入者を原則1名とし、交代で記入しています。その間、支援や見守りに職員を配置しています。今後も、保護者様にご安心して頂ける事業所を目指します。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1	1		作業する場と活動する場がわかりやすくなっていると思います。夏祭りトイレの戸に手をはさまれそうになった。内側の人が近づいた息子に気づき突然開めた。	京都府まち作り条例の規定に沿った設備の配置を行っています。ご心配をおかけし、大変申し訳ございません。現在、トイレに入る子どもを原則2名までとし、トイレの扉の外にも職員を置いて事故の防止に努めています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18				1	折り畳み長机がいつも出ている気がする。隙間に入り、トラブルの元になりそう。実際になっていた。	毎日清掃・消毒を徹底しています。また、換気・除菌・空調の管理に心掛けています。現在、ご指摘の長机は日常的に訓練室より出しており、必要に応じて活動時に使用し、使用後は再度訓練室より出すようにしております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			1	個別療育の無い日がある気がする。幼稚園の集団との違いは？	事業内研修や外部研修を実施し、専門性を高める取り組みを行っています。ぽっとまむは集団療育が基本形態となっております。個別療育に準ずる活動としては『ワーク』があり、毎回取り組んでおります。この間、連絡帳の改定があり、ご説明が不足していたかと思い、大変申し訳ございません。幼稚園や保育所との集団の違いについて、子どもの人数に対して、配置すべき職員数の違い等が挙げられます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1				毎年見直しを行っています。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18				1	安心してお任せしています。	事業内研修や外部研修を実施し、専門性を高める取組を行っています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1			1		昨年度途中にガイドラインが改定され、それに伴い個別支援計画も移行しています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1				正直、子供にどのような対応がいいのかわかりません。	個別支援計画の見直しについて、療育後の振り返りの中で共有した様子を元に行い、支援内容の共有を行っています。お子様への対応について、随時面談や電話等でお話をお聞きします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19					色んな経験ができるように工夫できています。	毎月職員ミーティングを行い、子どもの様子や個人、集団の目的、季節に合わせて、活動内容を検討しています。

	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	3	8	今年から利用させていただいていますが、今のところありません。必要かもわかりかねます 特に必要ないかと思えます。	インクルージョンの理念に基づいて検討していきたいと思えます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					利用契約時に個別に説明をさせて頂いています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	1			初日のみ	モニタリング報告書・個別支援計画を年に2回作成して、提示させて頂いています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2		6		保護者様のニーズがあれば検討させて頂きます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思えますか。	18	1			毎回お迎えの時に、その日の様子を口頭で伝えて頂き、連絡帳にもわかりやすく記載されています。	今後も、送迎時や連絡帳を活用してお伝えしたり、お伺いしたりしたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	1				半年に1回面談をさせて頂いています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	18	1				保護者様からの信頼に対して、しっかりとお応えできる支援を目指します。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	3	2	5	特に必要ないかと思えます。	保護者様のニーズがあれば検討させて頂きます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1		1	必要時は幼稚園訪問していただきました。	今後も、職員が連携して迅速に対応できるよう徹底致します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	18	1				電話やメールでも対応させて頂きます。 お気軽にご相談ください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	3		2	準備で要する物はノートなどで次回のお知らせがあればありがたいです。	ぼとま通信の再開や、ホームページの更新等、事業所として検討する必要性を感じています。 準備物等のご案内について、月間の活動予定表に加え、連絡帳への記載やSNS等でも配信することを検討致します。また、準備が必要な活動について、利用時に掲示し、お伝えするように致します。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	18		1				今後も個人情報の取り扱いを徹底致します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17			2	入所時にご説明頂きました。	契約時に説明させて頂きました。改定があれば、その都度提示させて頂きます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	2		6	入所時説明はあった。	毎年、火災や地震等を想定して訓練を実施しており、その都度、消防からのご指導も頂いております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	18		1			事故防止マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を職員に周知しています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	16	1	1	1	事故、怪我が今まで無いためわかりません。 帰宅後やお迎え時の怪我はこちらから指摘しているが把握されていない。	事故対応マニュアルに沿って、迅速に対応できるよう掛けています。 お子様の怪我を把握できておらず、大変申し訳ございません。トイレ介助の際にボディチェックを行ったり、活動時には職員がついたりしていますが、至らない所もあると存じますので、環境面も含め、支援方法を検討していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	2			朝、母と離れる時にまだ泣くので「どちらともいえない」。 自宅の次に自然体でいられる場所になっています。	お子様に早く安心して通所して頂くことや、自分らしくすごせる事業を目指します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1		1	自宅の次に自然体でいられる場所になっています。 行き渋りはない。	今後も楽しくすごして頂いたり、プログラムに参加して頂いたりできるよう励みます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18		1		この2年半でだいぶ自立、成長を感じられていますので、とても感謝しています。 とても満足しています。	これからも、お子様、保護者様に満足して頂けるように努めます。ご質問やご意見等、いつでもお寄せ頂ければ幸いです。今後とも、宜しく願い致します。